

「伊勢崎市史編さん基本計画」が 決まりました

伊勢崎市史編さん事業の目的や方針を定めた「伊勢崎市史編さん基本計画」を昨年11月に策定しました。本格的な事業の開始に伴い、市史編さんとはどのような事業なのか紹介します。
問い合わせ 図書館課(☎23-2346)

市史編さんとは？

市史編さんとは、自分たちの住む土地がどのような自然環境の下、どのような歴史をたどって現在の姿になったのか、さまざまな視点から研究しその成果をまとめる事業です。新しい伊勢崎市史では、平成17年1月に合併して広がった市内全地域について、それぞれの特色を生かし、次世代に持続可能な地域づくりを引き継ぐための道しるべとなるような市史を目指していきます。

市史編さんの3つの方針

市史を刊行するため、3つの方針を基に調査研究を行っていきます。

- 1 各時代、各地域の人々の営みと豊かな自然環境とが一体となって形づくられた伊勢崎の風土を明らかにします
- 2 自然災害をはじめとするさまざまな災害から貴重な歴史資料を守るため、資料の調査と収集を進め、そのデータベース化を実施します
- 3 今後の地域づくりを進める上で求められる共生社会の実現に向けた取り組みに寄与するため、先人たちが暮らしの中で育んできた文化を明らかにし、次世代に伝えます

6つの部会が伊勢崎を探究していきます

市史を編さんするための調査研究活動を行う専門委員会は、原始古代・中世・近世・近現代の歴史系の4部会に民俗・自然を加えた6部会です。それぞれの部会がさまざまな視点から伊勢崎を探究していきます。

市史の刊行計画

令和7年度に1冊目となる伊勢崎の埴輪をテーマとした特別編を刊行し、令和17年度までに20冊の市史を刊行する予定です。



市史の構成

- 歴史を時代順に記述した「通史編」
- 伊勢崎の歴史を語る上で重要な資料をまとめた「資料編」
- 長い歴史の中で積み重ねられた伊勢崎の特色をテーマにした「特別編」

第1回市史編さんシンポジウム 「わたしたちが紡ぐ伊勢崎市史 —はじめの一步を語ろう—」

期日 3月23日(土)
時間 午後1時30分～4時
会場 緋の郷(円形交流館)
対象 伊勢崎の歴史・民俗・自然に興味のある人
定員 200人(先着順)

内容

- 伊勢崎市史編さん専門委員長の前沢和之さんによる記念講演「八角形倉庫が語る古代史」
- 四ツ葉学園地域歴史研究会による活動報告「高校生が伝える伊勢崎銘仙の歴史と魅力」
- トークセッション「知りたい、聞きたい、語りたい、伊勢崎の歴史と暮らし」

参加料 無料

申し込み 当日直接会場へ